

# Ra 日本を旅する 見る・撮る・残す

## 写真家としての岡村博文

公益社団法人 日本写真協会 会員

<http://oka39.net>

### ●高校生時代から旅が好きだった● (日本を旅するー1周目)

高校生時代から「ひとり旅」が好きで、徒歩・自転車・単車・クルマ・電車で、野宿やユースホテルで泊まりながら、北は北海道の宗谷岬、南は鹿児島県佐多岬と全国各地(沖縄県・離島を除く)を旅した。

100kmを下駄で歩き、リュックサックを背負い京都を散策。自転車では紀伊半島、房総半島を走る。単車で西日本一周。雪が見たくて電車で東北を周遊。登山では、富士山・槍ヶ岳に登頂。北海道は26歳で一周。16歳～26歳で日本一周を果たした。Outdoorの全盛期に溪流釣り、ログハウスを友人と建設。

### ●撮影旅の活動●

#### ・撮影旅1周目(日本を旅するー2周目)

1999年～2010年「朝日&夕日を追いかける撮影旅」

※全国版 月刊誌 四輪運動車専門雑誌 4×4MAGAZINに60回以上掲載

#### ・撮影旅2周目(日本を旅するー3周目) ※北海道を残している

2010年～2019年「朝日と夕日を追いかけて日本を旅する」

※全国版 季刊誌 クルマ旅雑誌 車中泊「カーネル」で連載

#### ・撮影旅3周目(日本を旅するー4週目)

2019年秋から、「朝日と夕日“日本百選”をつなぐ旅」をスタート

※全国版 季刊誌 クルマ旅雑誌 車中泊「カーネル」で連載を続行中

※は撮影旅を中心とした記事で掲載された雑誌

### ●他の撮影活動など●

キルト作家では、関田陽子さん(埼玉県在住)のキルト作品を撮影した画像が、アメリカ雑誌の専門誌で表紙に採用され、ヨーロッパ7ヶ国のキルト雑誌に掲載。自転車選手では、プロロードレーサーの小森亮平選手を追いかける。他、旅雑誌・会社・お店・ギャラリー・印刷会社さんからの依頼で撮影する。



My Maniac Homepage



活動履歴を見る



# IKYU-SUN 折々の詩

- 写真家 岡村博文の眼 -



福山藩初代藩主 水野勝成入封400年協賛事業として、吉備津神社を再建した水野勝成の業績を称えて資料を展示するにあたって、今に伝わる神社を写真家岡村が写真で紹介する

会場：福山市しんいち歴史民俗博物館 2階ロビー

会期：2020年2月1日～3月22日

**ご来場いただき、ありがとうございます！**

備後吉備津神社は地元では「一宮さん（いっきゅうさん）」として親しまれている。一宮さんは神域で、「願い・祈り・感謝」のために手を合わせ、私の人生に深く関わりのある神社です。宮内に生まれ育ち、こどもの頃は日が暮れるまで境内や裏山を走り回って遊び、高校生時代にはカメラを提げて、御池や境内を撮影して歩き廻っていました。

一宮さんを撮影のために本格的に通い始めたのは2006年で、「備後吉備津神社 御鎮座 千二百年祭(2008)」の2年前。カメラマンとして「生きていた証」として原風景を残すために四季折々に、朝に、夜に、足繁く訪れた。

神社境内には、平安時代から現代にかけての空間が広がり、光と影と色彩で一瞬の時間が止まり不思議な世界を魅せてくれました。

いつもと少し違った「一宮さん」を味わって頂ければ幸いです。

岡村博文

